



こぐまぐみだより

No.8 2019.12.2

今年も残すところあと1か月となりました。日増しに寒さが感じられるようになりましたが、こぐまぐみの子どもたちは元気いっぱいです。今月も一人一人の体調に気を付けながら、寒さに負けず、元気よく過ごしていきたいと思います。



☆どんぐり山に行ったよ！☆

最近、子どもたちのお気に入りの散歩コースは、どんぐりがたくさん落ちている「どんぐり山」という場所です。保育者が散歩の準備をしていると、「今日はどこ行く？どんぐり山行ける？」「どんぐり山行きたーい！」という声も聞こえるほど大人気などんぐり山です。どんぐり山に到着すると、拾ったどんぐりをじーっと観察したり、ビニール袋の中に集めたりなど、思い思いに楽しんでいます。そんなどんぐり山でのエピソードをご紹介します。

どんぐり山には、ツタが巻き付いている少し大きなお地蔵様があります。その様子に気付いたAくんが、「あ！神様（お地蔵様）が葉っぱに、やっつけられとる！」と言って指をさしました。するとそれを聞いていたほかのお友だちも、「ほんとだ」「神様かわいそうだね」などと思ったことを呟き始めました。次第にその呟きは、「神様大丈夫？」「神様ががんばって～！」と、お地蔵様を思いやり、励ます言葉へと変わっていきました。子どもたちの優しい気持ちに心が温かくなりました。

☆メダカさんかわいいね！☆

園庭側の玄関前に置いてある水の入った箱の中には、メダカが泳いでいます。園庭へ遊びに出ると、メダカに興味を持った子どもたちは、そっと覗き込んで観察を楽しんでいます。保育者がはじめに、「メダカさんがびっくりしちゃうから、触ったり、箱を揺らしたりしないように見ようね」と伝えると、子どもたち同士で「箱、ドンドンってしたらいけんなあ」「そーっと見るんだよなあ」と確認し合いながらメダカを見る子の姿もあり、とても微笑ましかったです。

ある日、お友だち数名と保育者でメダカの観察をしていたBちゃん。「かわいいね」など感想を言い合っていると、Bちゃんが一言、「おしりがプリプリしてるね～！」と呟きました。メダカが泳ぐ姿を見て、Bちゃんなりに言葉で表現してくれたようです。子どもならではの、とってもかわいい呟きでした☆

☆おねがいとお知らせ☆

☆上着を掛けられるように、ひもをつけていただきますようお願いいたします。

☆衣服や持ち物が迷子にならないように記名をお願いいたします。

☆12月のこぐまぐみ☆

☆天気の良い日は散歩に出掛け、冬ならではの自然を発見して楽しみたいと思います。

☆室内では巧技台や跳び箱を使ったり、リズム遊びをしたりなど、体をたくさん動かして遊びたいと思います。

